

日本手話ネイティブと学ぶ手話言語学

日本手話はろう者が母語とする言語です。手話言語学の考え方を使って、その独自の文法について考えてみませんか。『日本手話で学ぶ手話言語学の基礎』（くろしお出版、2015）付属 DVD に出演した6人のろう者が、それぞれの章の大事なところ、面白いところを日本手話で解説します。言語学が初めての人も、言語研究を専門にする人も、日本手話でことばの奥深さを一緒に体験しましょう！（日本手話－日本語通訳あり）

※本イベントは、2016年3月13日（東京）、2017年3月5日（大阪）に開催した講演とほぼ同じ内容です。
変更点として、第7章「手話研究を行うために」の部分を割愛し、その代わりに「最近の研究動向」の講演を予定しています。

日時 2018年7月28日（土） 13:00～16:10（12:30 開場）

会場 名古屋市立大学 医学研究科・医学部研究棟 11 階 講義室（大）

参加費 2,500 円

お申込み <http://www.9640.jp/gakkai/1117/>（くろしお出版ウェブサイト内「学会・研究会情報」）

お問い合わせ先 TEL 03-5684-3389 FAX 03-5684-4762 メール kurosio@9640.jp

登壇者

▼司会・コーディネーター **松岡 和美**

慶應義塾大学経済学部教授。『日本手話で学ぶ手話言語学の基礎』著者。コネチカット大学大学院言語学部博士課程修了（Ph.D.）。NHK E テレ「みんなの手話」監修・テキスト執筆。専門は手話言語学（統語・意味）・言語発達。



松岡 和美

▼講演者（五十音順）

知久 博和 「手話の形態（第2章）」担当

手話研究に強い関心を持ち、研究会等に参加。ネイティブインフォーマントとして手話言語学に出会う。



知久 博和

馬場 博史 「手話の音韻（第1章）」「手話研究を行うために（第7章）」担当

関西学院大学人間福祉学部非常勤講師（日本手話）。手話指導に取り組みながら、映像作家・俳優としても活躍。2017年公開『サイン・ジーン（Sign Gene）』主演。



馬場 博史

林 雅臣 「ろう児の手話の発達（第6章）」担当

明晴学園常勤講師。中学部「手話科」で手話言語の仕組みやろう者学などを指導。ろう児の言語発達研究プロジェクトに携わる。



林 雅臣

前川 和美 「手話の統語（第3章）」「おわりに」担当

兵庫教育大学大学院在学中、関西学院大学非常勤講師。手話指導のための教材・カリキュラム開発に長く携わる。手話研究の共同プロジェクトにも参加。



前川 和美

森田 明 「CL・RS 手話の創造性（第5章）」担当

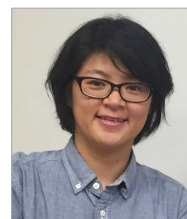
明晴学園教頭。「手話科」で手話言語の仕組みや豊富な表現を指導。ストーリーテラーとしても活躍。NHK E テレ『みんなの手話』講師。



森田 明

矢野 羽衣子 「はじめに」「意味に関わる手話言語の性質（第4章）」担当

筑波技術大学大学院在学中。様々な手話研究プロジェクトに参加、現在は愛媛県大島宮窪手話の研究プロジェクトを主導。



矢野 羽衣子